

秋田市で「高卒就職フェア」 県内70社、魅力アピール



企業の担当者が高校生に事業内容などを説明した高卒就職フェア

「高卒就職フェア」が17日、秋田市のANAクラウンプラザホテル秋田で開かれた。県内企業70社がブースを設け、高校生に事業内容や福利厚生などをアピールした。

来月1日に求人票が生徒に公開されるのを前に、企業への理解を深めてもらい、県内就職の促進と定着につなげようと秋田商工会議所やハローワーク秋田などが企画。県内17校から273人が参加した。

生徒は、希望する4社のブースを順番に回り、担当者からの説明に耳を傾けた。

風車のメンテナンス業務を行うヘスタス・ジャパン（東京）は初めて参加した。メンテナンス業務のやりがいなどに触れた

から「きれいな景色を船上で見られる」ともアピールした。

同社秋田能代オフィスアスパーバイザーの松尾到さんは「弊社にはさまざまなポジションがあり、幅広い希望に対応できる。元気で、地元を盛り上げたいという思いのある生徒に来てほしい」と話した。

青果卸会社などのブースを回った秋田商業高校3年の齋藤理子さんは「楽しそうな雰囲気があつて勤めてみたいと思った。事務職を希望しているので、簿記などの検定を頑張りたい」と話した。

そのほか、参加企業5社による企業PRや、地元企業で働く社会人が自身の経験などを話す場が設けられた。（伊藤優花）